

研究テーマ Rapid Response System が発動した患者における発症前の看護記録の特徴に関する検討 ～テキストマイニングを用いた検討～

## 1. 研究の対象

2010年4月～2017年10月に当院に入院されており、Rapid Response System が発動した方

## 2. 研究目的・方法

研究目的：RRS が発動した患者における発症前の看護記録の経時的な特徴を分析し、看護師が観察する急変徴候の視点を明らかにする。

調査期間：平成30年5～6月

研究方法：Rapid Response System が発動する前72時間の看護記録をさかのぼり、テキストマイニングを用いて、患者様の経時的な変化の特徴を分析する。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：主病名、既往歴、カルテ番号、緊急でICUに入室する72時間前までの看護記録

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、平成30年6月30日までに、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：札幌市中央区南1条西16丁目291番地

電話番号：011-611-2111

集中治療部看護室・春名純平

研究責任者：集中治療部看護室・伊藤えり子